

TEC

SPECIFICATION SHEET

型式	IR-10-43HT-22BHT
型式	IR-10-43HT-42BHT

高温水対応・インライン型 残留塩素計 75°Cまでの検水を直接測定

測定範囲：0～2.00mg/L（標準）
測定成分：遊離残留塩素又は全残留塩素
温度範囲：35～75°C（常用）

- ◎貯湯槽の残留塩素測定・制御に
- ◎給湯器の残留塩素測定・制御に
- ◎温泉水の残留塩素測定・制御に
- ◎各種試験装置の残留塩素測定・制御に
- ◎食品工業の残留塩素測定・制御に

※温泉水は泉質により測定可能なものと不可能なものがありますのでご相談ください。

特長

- ① 3電極式ポーラログラフ方式センサ採用のため、検水中の干渉物質や電導度の影響を受けにくく広範囲の検水に対応可能です。
- ② インライン型フローセルで捨て水がなく経済的です。
- ③ 動作モードの切り替えにより、遊離残留塩素と全残留塩素の測定を選択できます。
遊離残留塩素測定モード→Aモード 全残留塩素測定モード→Bモード
- ④ ユニークな2つの電極洗浄機構によりセンサの感度劣化を防止します。
ビーズ噴流による機械洗浄および連続電解洗浄
- ⑤ 各種出力信号により濃度制御及び遠隔監視が可能です。
濃度伝送出力(DC4-20mA) 制御出力・上下限警報出力
- ⑥ 検水温度75°Cまで直接測定が可能ですので、従来型の機器のような冷却装置等が必要ありません。



【注意事項】

- ★本器は、屋内仕様機器ですので屋外や水がかかるような場所での使用はできません。オプション品を用意しております。ご相談下さい。
- ★本器を正常に運転するためには、試運転時及び点検時にはゼロ点校正、スパン校正が必要です。
- ★本器を正常に運転するためには、定期的な保守が必要となります。
- ★本器の測定部に75°C以上の検水を流すことはできません。
- ★残留塩素センサは消耗品ですので定期的な交換が必要となります。

仕 様

構成部品

モニタ部	IR-10	1台
フローセル	FC-43HT	1台
センサ	RE-22B-HT	1本
センサ	RE-42B-HT	1本(オプション)
センサケーブル	CT4S-005N	1本
標準付属品		1式

《モニタ部および一般仕様》

型 式	IR-10
測 定 成 分	Aモード：遊離残留塩素 Bモード：全残留塩素
測 定 原 理	Aモード：ポーラログラフ法 Bモード：ボルタンメトリー法
有効測定範囲	0 ~ 2.00mg/L (標準)
表 示	デジタル3桁LCD表示 最小分解能：0.01mg/L
繰り返し性	フルスケールの±5%+1ディジット以内(流量、pH、温度、電導度一定時)
応答時間	90%応答1分以内
検水pH範囲	Aモード：pH5.8~8.0 Bモード：pH5.8~8.6 (但し、急激なpH変動や、0.5pH以上の変動が無いこと)
電導度範囲	10mS/m以上 (但し、塩化物イオン1000mg/L以上は要相談)
伝送出力	DC 4 ~ 20mA 絶縁型 最大負荷抵抗 500Ω
接点出力	上限、下限 各1a 制御出力 1a 制御幅設定スライドスイッチによりヒステリシス幅選択可能
電 源	AC100~240V (変動幅±10%以内) 50Hz/60Hz
消費電力	約5VA
設置方法	壁面取付又は50Aポール取付
外形寸法	475(H) × 140(W) × 90.5(D) mm (モニタ部、測定部一体型寸法 但し、突起部含まず)

《フローセル》

型 式	FC-43HT
検水流量	1.3 L/min±20%以内で使用のこと
構造	ビーズ噴流洗浄機構付流通型フローセル
接液材質	PMMA・C-PVC・アルミ・EPDM・PP
検水入口	Rc1/4
検水出口	Rc1/4
耐 圧	0.5MPa
検水温度範囲	35~75℃ (温度補償範囲内)

《センサ》

型 式	RE-22B-HT (標準) RE-42B-HT (オプション)
温度補償	サーミスタによる自動温度補償
設置方法	FC-43型フローセルに取付
ケーブル接続方法	コネクタによる脱着方式

《センサケーブル》

型 式	CT4S-005N
ケーブル長	約0.5m

《制限事項》

本器の使用に関しては、pHや電導度による適用範囲があるため、検水のpH及び電導度が仕様書の範囲内であることが必要です。

本器で使用可能な対象塩素剤は、次亜塩素酸ナトリウム・サラシ粉・電解装置にて発生される有効塩素、有機系塩素剤、塩素ガスモノクロラミン等の結合塩素です。

塩化物泉等の塩化物イオンが1000mg/L以上含まれる検水では、センサ寿命が短縮される恐れがありますのであらかじめご相談ください。

**** 仕様書、技術資料は下記までご請求ください ****

お問い合わせ先

TEC テクノエコー株式会社

〒358-0045 埼玉県入間市寺竹523-3

TEL 04-2937-1061 FAX 04-2936-5231

URL <https://www.technoecho.co.jp>

E-MAIL info@technoecho.co.jp

本記載事項は、機器改良などのため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

2018.09.20

CD10000

